

開館 25 周年記念

古茂田守介ふたたび、

蘇よみがえった絵画 展

⊕ 古茂田美津子のワンダーランド



踊り子達 1946

2012 年

7月14日^土 — 9月2日^日

月曜休館 ただし7月16日(月・祝)開館、7月17日(火)休館

10:00 — 18:00 *入館は 17:30 まで
*開館時間は電力事情により変更になる場合があります

一般 500(400) 円、大高生・65 歳以上 400(300) 円、小中生 無料
()内は 20 名以上の団体料金、障がいのある方は半額・付添者 1 名は無料
区民割引あり (目黒区民は団体料金と同額です)

主催：公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

目黒区美術館 153-0063 目黒区目黒 2-4-36 03-3714-1201
meguro museum of art, tokyo

同時
開催

2012 夏のワークショップ
からだのワークショップⅣ
からだ み
身体で見る展覧会

www.mmat.jp

開館 25 周年記念

古茂田守介ふたたび 蘇った絵画展

古茂田美津子のワンダーランド

目黒区美術館では、1990年と1995年の二回、目黒の地で制作を続けた画家・古茂田守介の画業を回顧して好評を博しました。開館 25 周年となる本年、独自の優れた具象絵画の世界を展開し、孤高の存在とさえ言える古茂田守介を再び取り上げます。

前回 1995 年の展覧会に際しては、アトリエ火災で一度は焼失したとされていた古茂田守介の数多くの秀作が、大規模で徹底的な修復作業によって蘇りました。本展では、それらにも再びスポットをあて、絵画修復の意味と成果についても再度世に問います。

また、一度は画業を諦めた妻・美津子が、守介没後に展開した独自の絵画世界もあわせて紹介。絵画の力で「実在」に肉薄しようとした守介と、懐かしくも不思議なもうひとつの世界を紡ぎだした美津子、異なった個性をもちながら、どこかで響きあう二人の画家の魅力あらためてご観いただけます。



古茂田守介 貝殻と裸婦 1959

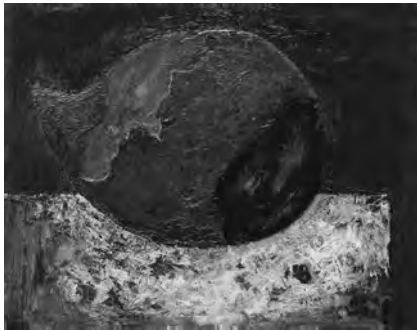
1918(大正 7)年、愛媛県道後村(現松山市)に生まれた古茂田守介は、東京で画家を志していた兄・公雄の影響で上京、猪熊弦一郎にその才能を認められ、猪熊や脇田和に師事しました。大蔵省に勤務しつつ絵画の研鑽をつんでいた守介は、絵画を通じて知り合った三歳年下の涌井美津子と 1944(昭和 19)年に結婚。「一家に二人の絵描きはいらない」として美津子は絵の道を断念しました。

やがて美津子のすすめで画家に専念した守介は、1950年代になり抽象絵画への関心が高まるなか、人体や静物、風景などに独自の静謐で堅固な具象表現を追求し続け、新制作協会展や個展を通じ、独自の油彩作品が高く評価されるようになりました。しかし、30代半ばからの守介は生来の喘息に加え結核にも罹り、アトリエにベッドを持ち込んでの制作を強いられるようになり、1960(昭和 35)年、42歳の若さで惜しまれつつ亡くなりました。

一方、妻・美津子は、1921(大正 10)年、東京・目黒区生まれ。岡田謙三に師事して、1943(昭和 18)年には独立展に初入選を果たしました。結婚生活による長い中断の後、守介の没後に再び絵筆をとり、2007(平成 19)年に亡くなるまで、新制作協会展や個展でユニークな作品を発表し続けました。

今回の展覧会では、これまで二回の展覧会をもとに、目黒区美術館が所蔵する数多くの古茂田守介作品の中から約 60 点を選び、素描など制作の秘密を示す小品や資料類をあわせて展示いたします。また、展覧会出品の大作はじめ、古茂田美津子のユニークな魅力に富んだ作品を特に展示いたします。

*守介と美津子の長女で版画家の古茂田杏子さんに、身近に見たふたりの画家の素顔や作品の魅力についてお話いただく講演会、ギャラリーツアーへの開催を予定しています。詳細は、目黒区美術館のウェブサイトをご覧ください。



古茂田守介
母子 1946 | 裸婦 1940
なす 1959 | ふたつの壺

2012 夏のワークショップ からだのワークショップⅣ

身体で見る展覧会

身体をみつめその存在を描き続けた古茂田守介の絵画をきっかけに、普段は意識することのない自分の身体を、あらためて意識するためのワークショップです。

- A 色にまみれるーふわっとフワフワ (3歳~大人、7/15)
- B カオカオ星人で古茂田展を見に行こう! (3歳~大人、7/15)
- C からだと遊ぼう~からだど鑑賞! (小中学生、8/2・3・11-3日間)
- D 身体を視る・身体で視るー私と古茂田守介の世界 (小学4年生~大人、8/5・12-2日間)
- E ファミリーワークショップ
「からだを測って遊んでみよう」(4歳以上2人1組の家族、8/18・19-2日間)

*タイトルや内容は変更になる場合があります
*申込み方法ほか詳細は目黒区美術館ウェブサイトほかをご覧ください。

etc. トイの日 7/21(土)・22(日) 13:00 - 16:00

夏休み恒例、目黒区美術館のトイコレクションに思う存分触ってお楽しみください。

メルマガ会員募集中
<https://service.sugumail.com/mmat/>



目黒区美術館 153-0063 目黒区目黒 2-4-36 03-3714-1201
www.mmat.jp



古茂田美津子 アルバム 2001 | 鳥人 1979

